

OKISEKI



2016.10

第99号

《 沖縄赤十字病院 広報誌 おきせき 》



理 念

赤十字の博愛の心が伝わる病院をめざして

基本方針

1. 私達は患者さんに益することのみに医療技術を提供します。
2. 私達は信頼される医療が行えるように日々研鑽し、快適な療養環境を創ります。
3. 私達は地域と連携を密にし県民の健康増進に貢献できる医療活動を追求します。

〒902-8588 沖縄県那覇市与儀1-3-1

TEL 098-853-3134 FAX 098-853-7811

<http://www.okinawa-rch.jp>

【万国津梁館のシーサー】

今年は伊勢志摩サミットがありましたね。2000年には沖縄でサミットがありました。万国津梁館のシーサーはやはり貫禄がありますね。

Picture /
Teruhito Uchihara



沖縄赤十字病院

日本赤十字社

人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move



ドクター
教えて!



10月13日は 麻酔の日です!!



刈邊 誠
医師 (麻酔科部長)



世界初の全身麻酔の手術が日本で!

江戸時代後期1804年(文化元年)紀州平山(現在の和歌山県紀の川市)にて世界初の全身麻酔下乳がん摘出術が行われました。1846年アメリカの歯科医師ウィリアム・モートンが世界で広く知られたエーテル麻酔の公開実験をハーバード大学で成功させる40年も前の事です。医師の名は華岡青洲、和歌山県の外科医、妻の失明、実母の死という苦難を乗り越えて、経口麻酔薬『麻沸散』を完成させ、乳癌の摘出術を世界で初めて全身麻酔下に行いました。

華岡青洲が用いた経口全身麻酔薬『麻沸散』(六種類の薬草を調合)の主成分は朝鮮朝顔(別名:曼陀羅華)のスコポラミンと附子(別名:トリカブト)のアコニチンであり、両者の併用によりそれぞれの欠点を相殺し、相乗的に意識消失作用、鎮痛作用が増強されたものと考えられています。この処方臨床使用までには十数年を要しており、かなりの試行錯誤を繰り返したことは想像に難くありません。この麻沸散の完成により華岡青洲並びにその門下生によりかなりの数の全身麻酔下外科手術が当時行われていたことが近年、明らかになってきています。ちなみに朝鮮朝顔の絵は日本麻酔科学会ロゴマークに使用され、第100回日本外科学会総会記念切手にも華岡青洲の肖像と朝鮮朝顔の絵が用いられています。

現在の日本の麻酔科学は…

現在の日本の麻酔科学は1952年に東京大学医学部に麻酔学教室が開講され、1954年に第1回の日本麻酔学会総会が開催された頃から始まりました。学会開催の10年後の1963年には日本で最初の専門医制度である麻酔科専門医が44名誕生しました。2016年4月現在では全国に麻酔科専門医は7696名、沖縄県にも58名の専門医が県内各地の病院で患者の安全と快適な周術期を確保する生体制御医学のスペシャリストとして活躍しています。

10月13日は麻酔の日です!

今から200年あまり前の麻酔という概念すらなかった時

代に華岡青洲により全身麻酔下外科手術という偉業が達成されたことを讃えて、社団法人日本麻酔科学会では2000年から10月13日を「麻酔の日」と定め、一般の人々に広く麻酔、および麻酔科医の果たす役割を知ってもらう活動を行っています。ちなみに3日後の10月16日は先に述べたウィリアム・モートンが麻酔の公開実験に成功したのを記念して「世界麻酔の日」となっております。



沖縄県内の取組み

沖縄県では2001年から琉球大学医学部麻酔科が中心となり附属病院の受付ロビーなどで市民公開セミナーを開催し、『わたしたちは、麻酔というものを正しく理解し、安心して手術が受けられる環境づくりに邁進します』をスローガンに麻酔の歴史、麻酔科医の役割、麻酔の安全性、ペインクリニックなどのポスターを掲示し、多くの一般市民の方々に麻酔科学の飛躍的な進歩とそれに伴う安全性の確立、並びに麻酔科医の周術期の役割をご理解いただけるような啓蒙活動を開始しました。

2007年には那覇市立病院でも受付待合ロビーにて麻酔に関するポスターや資料の展示等を行いました。ここ、**沖縄赤十字病院でも赤十字ラウンジにて2015年から麻酔に関するポスターや資料の展示などを行っており、今年も開催予定です。**これから手術を受ける予定の方、麻酔に関して不安や疑問はありませんか?痛み(どの様な痛みでも構いません)でお困りの方はいませんか?是非、麻酔科へ相談に訪れてはいかがでしょうか?以下のサイトへアクセスして近くの病院の麻酔科をお訪ね下さい。

【日本麻酔科学会 認定病院(沖縄県内)】

<http://27.0.37.68/license/hospital/okinawa/>

(参考資料)

華岡青洲と麻沸散-麻沸散をめぐる謎-: 松木明知著; 真興交易(株)医書出版部
麻酔科学のルーツ: 松木 明知著; 克誠堂出版



海外の看護職の方々と 母子保健強化研修

リベリア、ナイジェリア、ブルジン、ジェラレオネ、コンゴ民主共和国から10名(助産師6名、看護師4名)が6月17日～18日に当院で研修を受けました。(この研修は、沖縄県看護協会との連携で開催しました。)

あいさつ	院長
病院概要紹介	看護部長
感染防止対策	感染管理者
周産期保健医療体制	周産期管理者



海外の上級看護師の訪問



最初の緊張から助産師として国境を越えた共感



周産期看護の説明

お国は違っても、母子の健康を祈る気持ちは世界共通です。皆様の為に頑張れる勇気を貰いました。

参加者の希望を受けて、助産師外来、両親学級見学、懇親会を行いました。参加者は「母乳育児の丁寧な指導に感動した」と話していました。



連携研修会
(医療者向け)

テーマ 子宮頸がんについて

予防と治療の今

講師 稲嶺 盛彦 第二産婦人科部長

8月24日に当院で講演会を行い、地域のクリニック13施設から47名が参加し、質問も多く熱気ある研修会でした。



THE NEWS サ・ニュース RBC琉球放送 テレビ出演



リポーター 下條由香里さんと佐々木秀章 救急部長

9/8(木)午後6:15～「AEDについて」

地域医療支援活動

〈一般の方向け〉

『お酒との上手な付き合い方』

田端 そうへい 内科医師

8月23日講演会を行い26人参加し、沖縄県の飲酒問題も交えて分かりやすく説明し、大好評でした。



沖縄県の肝疾患死亡率は男女ともに多く(全国で男性1位、女性2位)、年齢別にみると40～60歳代の働き盛りでの死亡率が高くなっています。その肝疾患の多くがアルコール由来の肝硬変と考えられます。沖縄県民は飲酒する機会は他県民と比べ同等か少ないものの、一回あたりの飲酒量が多いという特徴があります。飲酒は1日あたりアルコール換算で20g(ビール500ml、日本酒1合、アワモリ1/2合、ウイスキーダブル)まで、休肝日も週2日以上が望ましいです。1回あたりの飲酒量がどうしても多くなってしまふ方は休肝日をさらに増やすことでリスクを下げる事が出来ます。

今月の人気病院食

フチャギ



<お月見の日>旧暦8月15日→H28年9月15日

長細いもちに小豆をまぶしたフチャギで上半期の家内安全、豊作を感謝します。

※治療によりメニューは、異なることがあります!

編集後記

助産師国際交流もとても素晴らしかったです。ところで! 全世界に赤十字・赤新月社等の加盟国は190社(H28年1月現在)あります。『お酒との上手な付き合い方』の講演は、年末また聞きたいですねえ～(広報担当)



人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move

沖縄赤十字病院 外来体制表

「災害拠点病院」の承認を受けました
当院は「地域医療支援病院」

全診療科の受付時間

初診患者さま

■午前
8時30分～10時30分

初めて受診する場合は「紹介状」をお持ち下さい。

緊急性がない場合は、近隣のクリニックをご案内しております。

なお、緊急で受診される場合は特定療養費を頂いております。

※乳腺外科(乳がん検診や乳腺の疾病)・産科(妊婦のみ)は午前、午後とも紹介状の必要はありません。

紹介状をお持ちの患者さま・通院患者さま

■午前
8時30分～11時00分

■午後
1時00分～4時00分

休診日

土曜日・日曜日・祝祭日
慰霊の日(6/23)・
年末年始(12/29～1/3)

※救急診療については当日の新聞をご覧ください。

診療科	午前/午後	月	火	水	木	金	
内科	呼吸器	午前		那覇 唯		内原 照仁	
		午後			内原 照仁	赤嶺 盛和 那覇 唯	
	消化器	午前	外間 雪野	川満 美和 新垣 伸吾(肝臓)	大城 勝	外間 雪野 田端 そうへい	大城 勝
		午後	田端 そうへい				川満 美和
	血液	午前		中里 哲郎		喜納 かおり	
		午後		喜納 かおり	仲地 佐和子	玉城 啓太	中里 哲郎
循環器	午前	東風平 勉 勝連 朝史	新里 讓		東風平 勉		
	午後	前田/大庭 (不整脈)		洲鎌 千賀子	新里 讓		
腎臓	午前					又吉 哲太郎	
	午後				富山のぞみ		
一般	午前	渡口 真佐夫		渡口 真佐夫	植田 玲 (糖尿病・再来のみ)	渡口 真佐夫	
	午後	石川 和彦	石川 和彦	石川 和彦	石川 和彦		
外科	午前	知花 朝美 (一般)	豊見山 健 (肝胆脾・一般)	宮城 淳 (胸部)	大嶺 靖 (消化器外科)	知花 朝美 (肝胆脾・一般)	
		大嶺 靖 (一般・内臓腫瘍外科【要予約】)	大嶺 靖 (一般・内臓腫瘍外科【要予約】)	佐々木 秀章 (一般外来・救急)	永吉 盛司	長嶺 信治 (乳腺・甲状腺)	
	午後	知花 朝美 (一般)	友利健彦/田本秀輔 (消化器・一般)	宮城 淳 (一般呼吸器【第3水曜休診】)	宮城 淳 (食 道)	友利 健彦 (消化器・一般)	
		長嶺 信治 (乳腺・甲状腺)	長嶺 信治 (乳腺・甲状腺【第2火曜休診】)	長嶺 信治 (乳腺・甲状腺)	仲里 秀次	豊見山 健 (肝胆脾・一般)	
		永野 貴昭(琉大) 心臓血管外科 (第2火曜のみ)	担当医(一般) (第3水曜のみ)				
放射線科	午後		琉大担当医		戸板 孝文		
小児科	午前	翁長 晃	仲本 雅哉	仲本 雅哉	翁長 晃	降旗 邦生	
	午後	長崎 拓 (新生児)	前田 志保 (乳児健診)	仲宗根 一彦 (新生児)	翁長 晃 (神 経)	前田 志保 (予防接種【受付4時まで】)	
		降旗 邦生 (新生児)	仲宗根 一彦 (シナジス)	担当医 (新生児)	仲本 雅哉 (循環器)		
整形外科	午前	大湾 一郎	大湾 一郎	山口 浩 (紹介・予約患者のみ)	新井 弘一	森山 朝裕	
	午後	森山 朝裕	金城 聡	金城 聡		翁長 正道	
		翁長 正道	大湾 一郎	翁長 正道	大湾 一郎	金城 聡	
産婦人科	午前	吉秋 研	上里 忠和	大城 美哉	吉秋 研	稲嶺 盛彦	
	午後	大城 美哉	苅部 誠子	稲嶺 盛彦	大城 美哉	苅部 誠子	
		稲嶺 盛彦		吉秋 研		上里 忠和	
眼科	午前	薊 三千雄	薊 三千雄	薊 三千雄	薊 三千雄	薊 三千雄	
	午後		(手 術)	薊 三千雄	(手 術)	薊 三千雄	
				外科処置・レーザー手術 (予約・紹介のみ)		外科処置・レーザー手術 (予約・紹介のみ)	
脳神経科	午前	高良 英一	(手 術)	高良 英一	山城 勝美	與那覇 博克 (血管内治療外来)	
	午後	(手 術)	與那覇 博克	饒波 正博	第2・第4(完全予約制) てんかん外来	担当医	
神経内科	午前		嘉手川 淳	嘉手川 淳	嘉手川 淳	嘉手川 淳	
	午後	嘉手川 淳 (第1休診・第3・第5禁煙外来・ 第2・第4認知症外来)		嘉手川 淳 (第1水曜禁煙外来)			
耳鼻咽喉科	午前	長田 紀与志	上原 健	(手 術)	長田 紀与志	長田 紀与志	
	午後	上原 健	平川 仁	検査・処置	長田 紀与志	上原 健	
				検査・処置	上原 健		
泌尿器科	午前	外間 実裕	外間 実裕	外間 実裕	當山 裕一	(手 術)	
	午後	當山 裕一	真志取 智子	當山 裕一	真志取 智子	外間 実裕 (予約のみ)	
		當山 裕一	(手 術)	當山 裕一	外間 実裕	當山 裕一	
皮膚科	午前	上原 絵里子	花城 ふく子	上原 絵里子	花城 ふく子	上原 絵里子	
	午後	上原 絵里子	(手 術)	花城 ふく子	上原 絵里子	上原 絵里子	
		花城 ふく子	(検査・手術)	(検査・手術)	花城 ふく子		
歯科口腔外科	午前	牧志 祥子	(手 術)	牧志 祥子	(手 術)	牧志 祥子	
	午後	砂川 奈穂	砂川 元	砂川 奈穂	金城 孝(予約のみ)	砂川 奈穂	
		牧志 祥子	牧志 祥子	牧志 祥子	牧志 祥子	牧志 祥子	
		砂川 奈穂	砂川 奈穂	砂川 奈穂	砂川 奈穂	砂川 奈穂	

